

麦の穂

発行責任者 医療法人光臨会 理事長 荒木 攻

93

令和4年
10月25日発行

医療法人 光臨会
荒木脳神経外科病院
Araki Neurosurgical Hospital

新たな時代の幕開けと「患者中心の医療」

今年の夏は観測史上2番目の暑さでしたが、10月になり爽やかな秋の季節となりました。

過去最大の感染者数を記録した新型コロナウイルス感染の第7波は、猛暑の中ピークを迎ましたが徐々に落ち着きつつあります。WHOのテドロス事務局長は9月14日、新型コロナウイルスの世界全体の死者数が2020年3月以来の低い水準になったとし、「収束が視野に入ってきた」と述べました。一方で、本邦ではこれから新型コロナウイルス第8波とインフルエンザの同時流行が危惧されています。インフルエンザはこの数年は罹患者が少なく、抗体を持っていないことによる重症化も懸念され油断はできません。

2月に始まったロシアのウクライナへの軍事侵攻はいまだ終わりが見えず、核兵器使用の危険も高まっています。来年の5月には、主要7カ国首脳会議（G7サミット）が広島で開催されます。広島での開催は、世界初の被爆都市であり平和へのコミットメントを示すのに最もふさわしい場所であるとして決まりました。G7の首脳らの団結により、世界平和への秩序の再構築が望まれます。

今年は1945年の原爆投下と終戦から77年目となります。77年前から終戦により混沌としたなか復興と経済成長により新たな時代が始まりました。さらにその77年前は明治維新の年になります。長年続いた江戸幕府が終わり、西欧文化をお手本に新たな国造りが始まりました。そして現在、新興感染症や戦争による世界秩序の変更など取り巻く環境は混沌としていますが、新たな価値観による新しい時代がまさに始まろうとしていると言えます。

医療の世界では、人口動態変化に伴う医療供給体制の再構築がされつつあります。今年の診療報酬改定でも、特に超急性期、急性期を担う病院には、これまで以上に機能を明確化することが求められるものとなりました。当院では、どのような時代になろうとも「患者中心の医療」を実践し、今後も新型コロナウイルス感染症に可能な限り対応しつつ脳卒中など脳疾患を中心とした急性期医療を提供すること、そして回復期病棟や訪問リハビリなどを通じて急性期から在宅まで一貫した医療を提供することが使命と考え、それぞれの機能強化を図ります。

新たな時代へと向けて医療を取り巻く環境も変化しますが、引き続き当院は「患者中心の医療」を実践して参りますので、ご指導の程よろしくお願い申し上げます。

令和4年10月18日
医療法人 光臨会
荒木脳神経外科病院
院長 荒木 勇人

もくじ

- ① 新たな時代の幕開けと「患者中心の医療」
- ② ご存じですか？～医療と介護の連携システム“つながるんじゃけえ”～
- ③ 第5回オープンカンファレンスの開催／集束超音波治療（FUS）のご案内
- ④ 国土交通省 独立行政法人自動車事故対策機構（NASVA）重点支援病院について
脳活に有効な食べ物「ブレインフード」とは？
- ⑤ 連携医療機関のご紹介 — (医療法人社団 石田内科) —

ご存じですか?

～医療と介護の連携システム“つながるんじゃけえ”～

西区医師会が中心となり、広島市西区の「かかりつけ医」をもつご自宅で療養中の方とその家族を支えるものとして、治療と介護の“**西区在宅あんしんネット(下図参照)**”が整備されています。

インターネット上で情報共有ツール(カナミックTRITRUSシステム)を通じ、自宅療養患者様の日々のご様子をかかりつけ医をはじめケアマネジャー・サービス事業所等の間で情報共有できます。また治療やケアに関しての記録情報を、状況変化や入退院・転院に合わせてスムーズにうけついでいくこともできます。



利用者さんごとに部屋を作成します

登録された各事業所の担当者のみが、部屋に入れます。

ケアレポートで、リアルタイムに情報の共有もできます。

※利用に際して費用負担はありません。

写真/動画/書類の添付が可能であり、すぐに様子を確認することができます。

“つながるんじゃけえ”について知りたい、利用してみたいなどありましたら当院の連携室までお問い合わせください。

地域連携室 担当：石田 直通TEL 082-272-1130

第5回オープンカンファレンスの開催

当院では地域の医療機関との連携を強化し、「信頼される病院作り」を目指して平成30年より「オープンカンファレンス」を定期的に開催しています。

去る令和4年6月16日に、第5回目を開催、感染症対策のため当院研修室での現地と、WEB配信とのハイブリット開催となりました。

当日は院長 荒木勇人が座長を務め、JA広島総合病院 脳神経外科 竹石雄介先生より『脳卒中急性期、慢性期における降圧治療』と題した講演と、当院からは循環器内科主任部長 梅本誠治より『高血圧治療ガイドライン2019に基づく降圧療法』と題した講演を行いました。

広島市西区の医療機関の先生方をはじめ、現地で21名、WEB上で26名の参加がありました。参加して頂いた先生方には厚く御礼申し上げます。これからも理念の一つに掲げております通り、「脳神経外科としての専門性を軸に、幅広い診療体制で地域医療に貢献」してまいります。

地域連携室 石田 敬子



集束超音波治療(FUS)のご案内

岡山旭東病院に、中国地方では初めての集束超音波治療(FUS)が導入され、令和3年5月より稼働を始めています。対象は本態性振戦やパーキンソン病の一部の患者さんです。これらの疾患の治療対象者は岡山県のみではなく、中国5県に周知協力の依頼が来ております。該当する症例がありましたら、下記テンプレートをご参考に、岡山旭東病院にご連絡下さいますよう、ご協力をお願いします。

https://www.kyokuto.or.jp/img/iryoukankei/fus_yoyaku.pdf



岡山旭東病院のホームページには『ふるえ治療の流れ』の動画が掲載されていますので、ご参考になさってください。

<https://www.kyokuto.or.jp/symptom/fus.html>



お問い合わせ窓口

紹介・診察予約担当:岡山旭東病院 地域連携室

TEL:086-274-7300(直通) FAX:086-274-7303(直通)

086-276-3231(代表)

国土交通省 独立行政法人自動車事故対策機構(NASVA) 重点支援病院について

当院は平成25年より国土交通省、NASVAの短期入院協力病院として、自動車事故による在宅重度後遺症者の短期入院の受入れを行っており、入院中は毎日のリハビリテーションにおいては、世界初の装着型サイボーグ・ロボットスーツHAL®等、様々な機器を使用、その他にも移乗用リフト、意思伝達装置や褥瘡(床ずれ)予防対策用具等を導入し、快適な療養環境の整備にも努めてまいりました。

国土交通省は令和4年度より短期入院協力病院のうち、リハビリテーションに積極的に取り組む病院を「重点支援病院」に選定する新制度を創設していますが、当院はこれまでの実績を評価され、この「重点支援病院」に9月に選定されました。

今後は短期入院協力病院におけるリハビリテーションに係るトップランナーとして、遷延性意識障害、重度の脊髄損傷をはじめとした症状に対応したリハビリテーションに係る知見・研究を行い、その成果を支援病院同士、他の協力病院とのヨコ展開を図ることが期待されています。職員一同、更なる研鑽に努めてまいりたいと思います。



リハビリ室の様子

事務部長 今田 直樹

脳活に有効な食べ物「ブレインフード」とは?

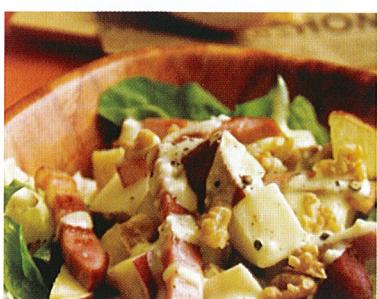
脳を良い状態で働かせるためには多くの栄養素が必要です。体内で作られるものもありますが、食事からとらなくてはならないものもあります。そういう栄養素を含み、脳の働きをよくする効果が期待されている食べ物を「ブレインフード」といいます。

1日に体全体で消費するエネルギーのうち20~25%を脳が消費します。脳の良い働きを維持するためにはエネルギー源となるブドウ糖を食べ物から摂取する必要があります。ブレインフードを摂取することで、体内に様々な形で効果をもたらし、その結果脳の健康状態を維持することが期待されます。

ブレインフードの中にあるくるみやアーモンドなどのナッツ類があります。特にくるみは動脈硬化予防のαリノレン酸、悪玉コレステロールを減少させる効果のあるオレイン酸を含んでいます。くるみの旬は9~10月といわれ、縄文時代から日本では食べられています。くるみは加熱することで生よりもポリフェノールが2倍近く増加します。また、ポリフェノールは渋みのある薄皮に豊富なためそのまま食べることがおすすめです。また、1日10粒程度を目安に食べることで効果を発揮するといわれていますが、70%は脂質です。食べ過ぎれば肥満の原因になるので気を付けましょう。

ブレインフード単体を食べるだけでは、効果はありません。水分をこまめにとる、よく噛んで食べることも心がけましょう。脳の健康を維持するには、バランスの良い食事をとることが大切です。

管理栄養士 池永 知子



☆さつまいもとりんごの秋サラダ

〈材料〉2~3人分	
さつまいも	100 g
ベーコン	2枚
くるみ	4~5粒
りんご	小1/2個
レタス、ルッコラなど	
好みの野菜	適量
	(ドレッシング)
	☆クリームチーズ 20 g
	☆はちみつ 小さじ1
	☆白ワインビネガーまたは酢 大さじ1と1/2
	☆塩 少々
	☆オリーブ油 大さじ1
	☆黒コショウ 適量



- ①クリームチーズは電子レンジ(600W)で10秒加熱して柔らかくしてから☆の材料を混ぜておく。
- ②さつまいもとりんごは 1.5 cmの角切りにして蒸すか茹でる。
- ③くるみは乾煎りして粗みじん切り、ベーコンは 5mm幅に切り油を敷かずにフライパンで焼く。
- ④レタスなど好みの野菜をお皿に敷いて、その上に②、③を彩りよく盛り付ける。
- ⑤食べる直前に①をかけて、黒こしょうを振る。



連携医療機関のご紹介



医療法人社団 石田内科

住 所：〒733-0815

広島県広島市西区己斐上2丁目11-3

T E L：082-272-2121

F A X：082-272-3065

診療科目：内科、消化器科、循環器科

院 長：石田 実

診療時間	月	火	水	木	金	土	日/祝
9:00～12:30	●	●	●	●	●	●	—
14:30～18:00	●	●	●	—	●	17時まで	—



石田 哲副院長

石田 実院長

【休診日】日曜、祝日

※循環器科は水曜・土曜午前のみの診療となります

荒木脳神経外科病院の皆様にはいつも大変お世話になっております。副院長の石田哲です。

院長（石田実）、循環器医師（非常勤：伊藤英樹先生）、私の3人体制で主に内科・消化器・循環器を中心とした診療をおこなっております。また、訪問リハビリ、訪問看護、居宅介護支援事業所、デイサービス、ヘルパーステーション、サービス付き高齢者向け住宅も併設しており、「地域に根ざした医療・介護を」の理念のもと、従業員一丸となって医療・介護の連携を意識した仕事をさせて頂いております。

己斐地区では高齢化・独居・認知機能低下の患者さんが増えてきており、医療だけでは解決できない問題が山積みです。西区には地域医療・介護に一生懸命取り組まれている病院や施設が多く、困ったときには迅速にご対応下さいますので非常に感謝しております。特に、荒木脳神経外科病院では高齢独居の方で状態が不安定な方、どこの病院にお願いしたら良いか分からぬ方などを「西区在宅あんしん病院システム」を利用し円滑に救急搬送や入院などご対応頂き、大変助かっております。「脳神経外科病院」でありながら、実際は肺炎、脱水、尿路感染症などお世話になることも多くあり本当に心強く感じております。

さて、私は西区医師会理事を仰せつかっており、西区在宅あんしん連携システム「つながるんじゃけえ」の普及に力を入れております。ご存知の方も多いと思いますが、これはICTを用いて多職種連携を途切れなく行い、患者さんの情報をリアルタイムで更新していくシステムです。患者さんご家族も参加できるので、特に遠方のご家族は、日常のご様子や服薬状況などを把握でき、大変安心されます。荒木脳神経外科病院とも「つながるんじゃけえ」を利用して、迅速に患者情報を共有することが出来て非常に有用なツールと実感しております。医師の日常診療では、患者さんの生活背景はほとんど把握できません。また、30日に1回の診察では残りの29日の事は分からず、診察時間内にしっかり傾聴することもできません。介護支援専門員や介護職の方は患者さんの生活背景を考えながらアプローチされるので、医療とは「見えている景色」がまた違ってくるでしょう。多職種連携の難しさはここにあると考えており、常に他職種が「見えている景色」を考えながら患者さんと向き合っていく必要があります。「つながるんじゃけえ」は1回の入力で、多職種に確実な情報が文字で伝わります。診察室では分からない生活状況、デイサービスやリハビリの状況、ご家族の思いなどがよく伝わってきます。このシステムを活用することが多職種連携の具現化・地域包括ケアシステムの構築につながってくると確信しております。

引き続き、「つながるんじゃけえ」の継続した普及活動を行っていきますので、どうぞよろしくお願い致します。



医療法人光臨会 理念

- 皆様に安心していただける、全人的な医療と介護を目指します

荒木脳神経外科病院 理念

- 脳神経外科としての専門性を軸に、幅広い診療体制で地域医療に貢献します
- 急性期医療の中核病院として、高機能で質の高いチーム医療を行います

運営方針

- 「医療の原点は救急である」
- 快適な療養環境と接遇の提供
- チーム医療の推進と相互啓発
- 「医療と福祉の複合化」の推進

外来担当医表

			月	火	水	木	金	土
脳神経外科	午前	初 診	渋川	中原	荒木院長	沖名譽院長	野坂	広大
		初再診	荒木院長	根石	沖名譽院長	江本	黒川	渋川(1週) 江本(2・3・4・5週)
		沖名譽院長	野坂	渋川	黒川	荒木院長		
	午後	初 診	江本	黒川	広大	根石	沖名譽院長	広大
		初再診	根石	沖名譽院長 (2・4・5週)	江本	野坂	渋川	野坂(1・5週) 根石(2・4週) 黒川(3週)
脳神経内科	午前	初再診				青木		
けいれん外来 (小児科)	午後	再診のみ		岸		岸	岸	

総合診療	午前	初再診	野村 (循環器内科)	浅本 (消化器内科)	野村 (循環器内科)	浅本 (消化器内科)	梅本 (循環器内科)	藤井 (外科:1週) 野村 (循環器内科: 2・3・4・5週)
		初再診	梅本 (循環器内科)	梅本 (循環器内科)	藤井 (外科)	梅本 (循環器内科)	梅本 (循環器内科)	井上 (消化器内科)
	午後	梅本 (循環器内科)	藤井 (外科)	浅本 (消化器内科)	浅本 (消化器内科)	藤井 (外科)	藤井 (外科:1週) 野村 (循環器内科: 2・3・4・5週)	
		藤井 (外科)						

医療法人光臨会



荒木脳神経外科病院

〒733-0821 広島市西区庚午北2丁目8-7
TEL 082-272-1114 FAX 082-272-7048
E-mail info@arakihp.jp
ホームページアドレス <http://www.arakihp.jp>

荒木訪問リハビリテーション

〒733-0821 広島市西区庚午北2丁目8-7
TEL 082-527-1123 FAX 082-527-1127

デイサービス あらき

〒733-0822 広島市西区庚午中2丁目11-15
TEL 082-507-6100

あんしんホーム(認知症対応型共同生活介護施設)

〒733-0822 広島市西区庚午中2丁目11-15
TEL 082-507-6600

荒木居宅介護支援事業所

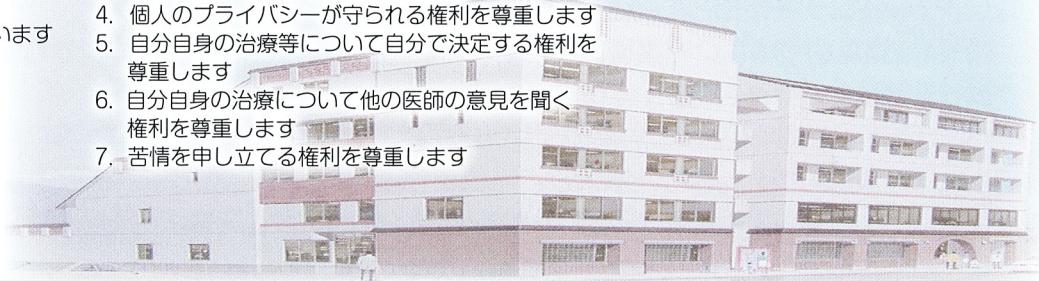
〒733-0822 広島市西区庚午中2丁目11-15
TEL 082-507-6300

患者様の権利

- 医療法人光臨会 荒木脳神経外科病院は、職員全員が次のような患者様の権利を尊重し、納得と同意に基づいた医療を行います
- 個人の尊厳が守られる権利を尊重します
 - 最善かつ安全な医療を受ける権利を尊重します
 - 医療に関して知る権利を尊重します
 - 個人のプライバシーが守られる権利を尊重します
 - 自分自身の治療等について自分で決定する権利を尊重します
 - 自分自身の治療について他の医師の意見を聞く権利を尊重します
 - 苦情を申し立てる権利を尊重します

患者様の義務

- 患者様には適切かつ安全な医療を受ける為、診療上必要な自らの情報を正確に伝える義務があります
- 患者様にはお互いに快適な療養生活を受ける為に、定められた規則を守る義務があります



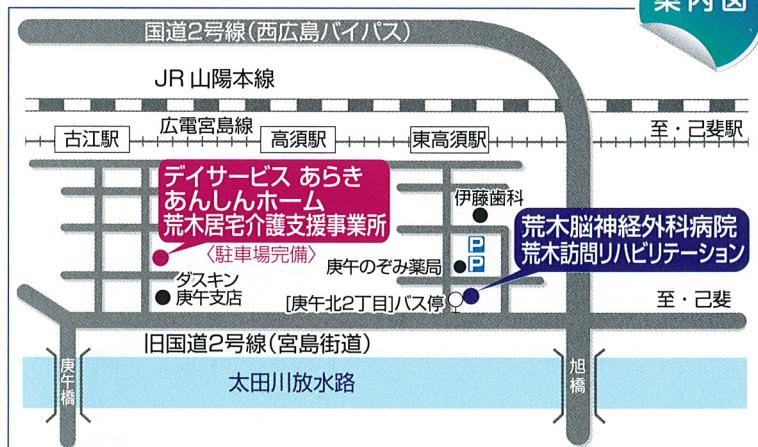
診察時間

午前 9時～12時
(初診受付:午前 11時30分迄)
午後 3時～6時
(初診受付:午後 5時30分迄)

診察予約は
082-272-1114 (代表)
へお電話ください。

救急は 24 時間受付けております

*井上名誉教授
第1土曜日 月1回



○自動車

西広島バイパス「庚午出口」より

宮島方向へ100m(宮島街道沿い)

○広島電鉄・宮島線／「東高須」下車 徒歩3分

○広島バス25号線／「庚午北2丁目」バス停前